

<第2次総合計画進行管理表>

施策評価表

作成日 令和5年6月20日（火）

1. 基本事項

施策		農地の保全・活用と安定した農業経営の支援		期間	令和5年～令和9年	施策担当部課名	産業振興部 農業振興課
総合計画	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち	目的・対象			優良農地の保全を図るため農業基盤整備を推進するとともに、耕作放棄地の発生防止及び解消のため、埼玉県農地中間管理機構と連携し、担い手への農地の集積・集約化を促進します。 また、安定した農業経営と担い手の確保・育成のため、各種支援を実施します。
	中項目	1	農業のブランドを高め伝えるまちづくり				
	小項目	1	農地の保全・活用と安定した農業経営の支援				
	主要プロジェクト						
重要度・満足度	重要度及び満足度の双方ともに高い。			施策推進のための主な取組	農業振興地域整備推進事業 農業基盤整備推進事業 遊休農地対策事業 農業施策推進事業 担い手育成支援事業		
施策を取り巻く社会状況等	耕作放棄地の増加等が進んでおり、意欲と能力を備えた農業の担い手を確保し育成するとともに、農業経営の安定化に向け効率化や高度化に取り組むとともに、担い手への農地の集積・集約化が求められています。						

2. 評価指標

上段は目標値（令和4年度は前期基本計画に基づく目標値、令和5年度以降は後期基本計画に基づく目標値）、下段は実績値

区分	指標名（上段） 算出式・説明（下段）	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
			耕作放棄率	%	3.70	3.30	3.37	3.44
	耕作放棄面積÷全耕地面積	%	2.92					
成果指標	農業法人等数	法人	68.00	108.00	113.00	118.00	123.00	128.00
	農業法人台帳		104.00					

3. 一次評価（今後の施策の方向性）

区分	現状維持	1. 現状維持	2. 拡充	3. 縮小
		<p>農業従事者の高齢化や担い手不足により耕作放棄地が増加しているため、引き続き農地中間管理事業により規模拡大する担い手へ農地の集積・集約を促進するとともに、新規就農者等担い手の確保、育成に向けた取組を行う。 農業法人の数については、目標を達成している。引き続き、効率的かつ安定的な農業経営に向け、集落営農の組織化や既存組織の法人化についても推進していく。</p>		
		<p>評価者 産業振興部次長兼農業振興課長 前野 武一</p>		

4. 改善改革プラン（3. 一次評価を受けての具体的な解決策）

区分	具体的な対応策等
<input checked="" type="checkbox"/> 既存事業の拡充	耕作放棄地の発生防止及び担い手への農地集積・集約するために、実質化した人・農地プランを推進するとともに、令和5年度から地域計画の策定を進め、農地中間管理事業の実施により優良農地の保全を図っていく。
<input type="checkbox"/> 事業の新規立案	
<input type="checkbox"/> 事業の廃止・縮小	
<input type="checkbox"/> 事務事業の再編	
<input type="checkbox"/> その他	

5. 二次評価（所属長の見解）

耕作放棄地の増加を防ぐため、農地中間管理事業を活用し、担い手農家への集積・集約を図る。また、新たな担い手の確保のために認定農業者等を支援し、安定的な農業経営を育成していく必要がある。 なお、地域計画について、農業委員会等の関係機関との連携のもと策定を進める。	所属長 産業振興部長 三浦 聖樹
--	------------------